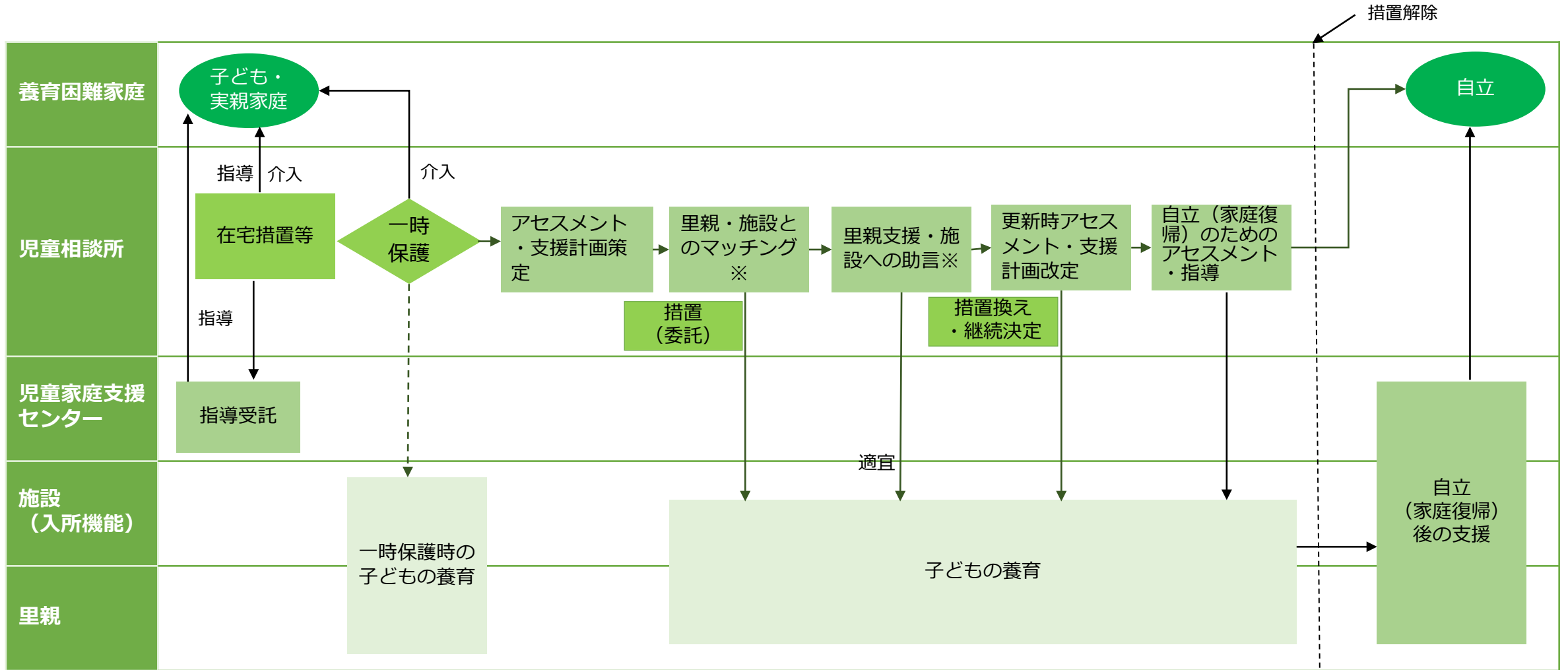


現行の社会的養護

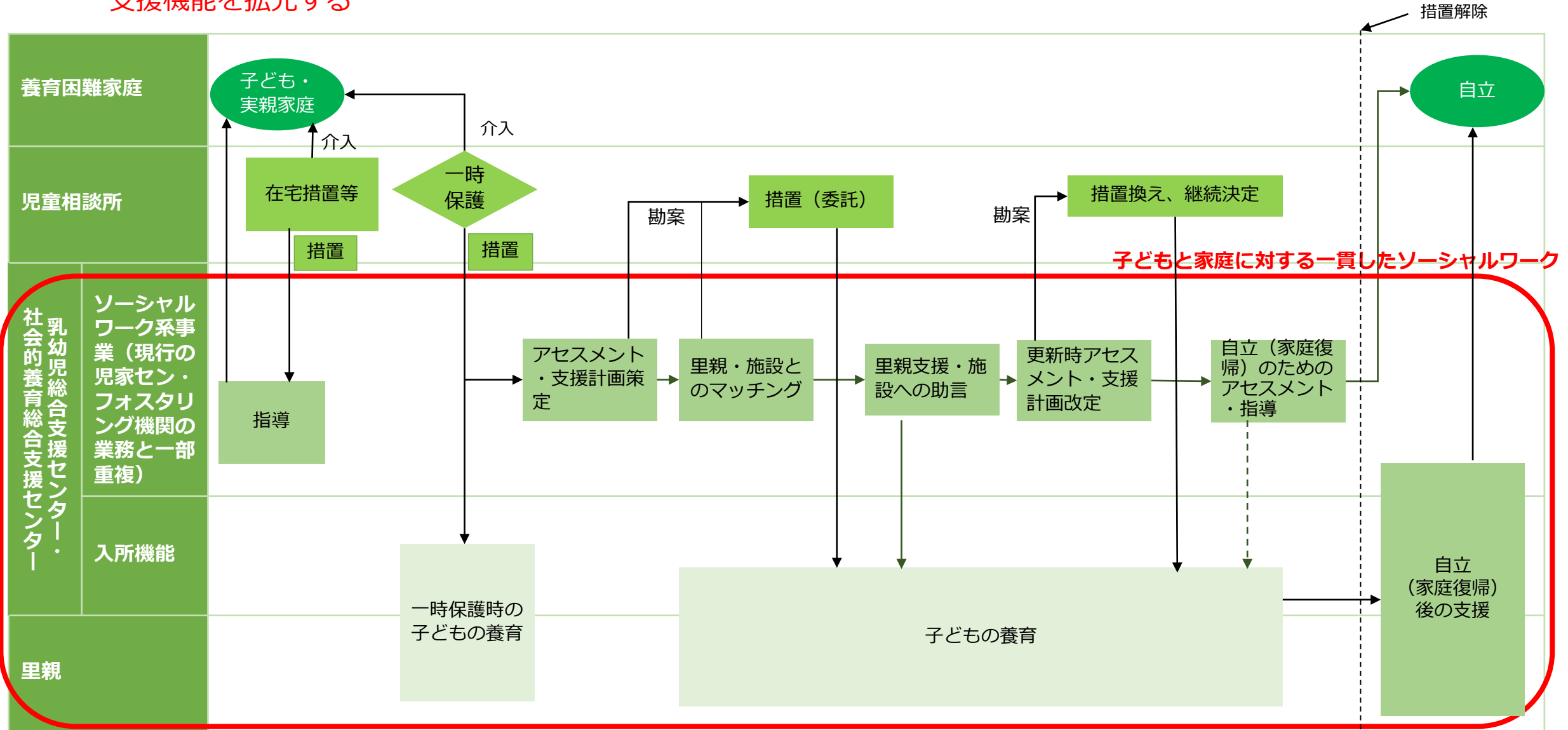


--▶ 施設(里親)に委託の場合もある

※里親に関してはフォスタリング機関に委託されている場合がある

新たな社会的養護体制のイメージ

ソーシャルワーク系事業を民間事業として制度化し十分な措置費を支弁することによって、子どもと家庭に対する支援機能を拡充する



※アセスメントを踏まえ特別養子縁組を検討する場合には、別途児童相談所と民間あっせん機関の役割分担等に関する議論が必要